

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公開番号】特開 2020-116074 (P2020-116074A)
 【公開日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-031
 【出願番号】特願 2019-8946 (P2019-8946)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 5 日 (2021.7.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを表示部に表示可能な遊技制御手段を備える遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従来の遊技機において、遊技条件に関する確率（設定値）の設定が可能となる設定可能状態中（設定変更中）に、遊技のできない状態であることを示唆していなかった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、遊技機において、確率の設定が可能となる設定可能状態中に、遊技のできない状態であることを示唆することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な一形態では、識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを表示部に表示可能な遊技制御手段を備える遊技機において、遊技条件に関する確率を設定可能な設定手段を備え、前記遊技制御手段は、当該遊技機への電源投入の際に、前記確率の設定が可

能となる設定可能状態に移行可能であり、当該設定可能状態に移行する前の電源遮断時における当該遊技機の状態によらず、所定の表示を前記表示部に表示する。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一形態によれば、遊技機において、確率の設定が可能となる設定可能状態中に、遊技のできない状態であることを示唆することができる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

___識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを表示部に表示可能な遊技制御手段を備える遊技機において、

___遊技条件に関する確率を設定可能な設定手段を備え、

前記遊技制御手段は、

当該遊技機への電源投入の際に、前記確率の設定が可能となる設定可能状態に移行可能であり、当該設定可能状態に移行する前の電源遮断時における当該遊技機の状態によらず、所定の表示を前記表示部に表示することを特徴とする遊技機。